

めぐみ

2023年
4月号

学校法人 聖公会北関東学園
認定こども園
初雁幼稚園
〒350-0057 川越市大手町 8-5
Tel.222-5385 Fax 228-5010
E-mail hatsukari-kg@nifty.com

自分がしあわせに生きること

副園長 山岡 理恵



ご入園ご進級おめでとうございます。入園式と言えば桜の下での記念撮影が定番な感じがしますが、今年は桜の開花が早く、入園式に桜の花はほとんどありませんでした。川越の桜はすでに終わって久しい感じですが、東北は今が満開のようです。盛岡に住む次女から職場の先輩と桜を見に行っただという電話がありました。先輩が桜模様の着物を貸してください、二人で着物を着てお花見を楽しんだそうです。なんと、その時にテレビ局の人に取材されて「朝の情報番組に出るかも」という報告も。思い出に残る楽しい一日となったようです。LINE で写真も送っ

てくれました。きれいな夜桜が満開に咲く写真でした。

さて、この盛岡に住む次女は「咲」と言います。その名前の由来は次の詩です。

神が置いてくださったところで咲きなさい。

仕方がないとあきらめてではなく、「咲く」のです。

「咲く」ということは、自分がしあわせに生き、他人もしあわせにすることです。

「咲く」ということは、周囲の人々に、あなたの笑顔が、私はしあわせなのだということを、示して生きることです。

神が、ここに置いてくださった。

それはすばらしいことであり、ありがたいことだと、あなたのすべてが語っていることなのです。

置かれているところで精一杯咲くと、それがいつしか花を美しくするのです。

神が置いてくださったところで咲きなさい。

ラインホールド・ニーバー（渡辺和子・訳）

私がこの詩のどこに一番感動したかと言うと、「置かれたところで咲く」＝「自分がしあわせに生きる」というところです。この詩と出会った頃の私は「花を咲かせる」というと、頑張った努力の結果や成功を想像し、「他人をしあわせにする」ことは自分がその人のために何かしてあげることだと考えていました。そんな私に自分がしあわせに生きることが「咲く」ことであり、他人もしあわせにするのだというメッセージは衝撃でした。

今年度、初雁幼稚園で共に過ごす子どもたちも大人も、皆がしあわせに花咲くことを願います。そのために、一人一人がそのままに受け止められて、自分の気持ちを安心してすなおに出すことができるように心を砕いていきたいと思います。笑顔いっぱい自分の花を咲かせる一年となりますように。

今月の保育目標と予定

☆保育目標☆

今月のテーマ
「出会う」

今月のねがい

- 新しい仲間、先生、環境と出会い、安心して過ごす
- 入園、進級した喜びを大切にする
- お祈りを通して神様と出会う

学年別のねがい

- (1歳) 自分が受け入れられていることを感じる
- (2歳・満3歳) 保育者に親しむ
- (年少組) 幼稚園や保育者に親しむ
- (年中組) 園生活を楽しみにする
- (年長組) 進級を喜び、進んで行動しようとする

ひとこと

新年度初日、新しい名札をつけて登園するも、前年度のクラスの前で靴を脱ごうとして「ああ、違った違った」と笑顔で仕切り直す姿がありました。新しいクラス、新しい先生、はじめましての友だち…。たくさんのお会いがある4月。お祈りを通して私たちを見守ってくださる神様と出会い、安心して園生活に親しんでいけるようにひとりひとりに寄り添っていきたいと思います。

今月の聖歌 「うれしいあさ」

今月の歌

「あくしゅでこんにちは」

★予定★

日	曜	行事などの予定
1	土	就労家庭保育実施日
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	第123回入園式・職員会議
9	日	イースター・日曜学校入校式
10	月	進級式・始業式
11	火	
12	水	尿検査提出
13	木	アルミ缶回収
14	金	↓
15	土	就労家庭保育実施日
16	日	
17	月	懇談・交流会 (年長)
18	火	懇談・交流会 (年中)
19	水	
20	木	懇談・交流会 (年少)
21	金	全体礼拝
22	土	就労家庭保育実施日
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	4月生まれ誕生会
27	木	
28	金	
29	土	昭和の日
30	日	

保育目標について

初雁幼稚園の教育課程では乳児部と幼児部に分け、各月保育目標を立てて保育を行っています。月のテーマ、月のねがいととも子どもたちの姿についてひとこと添えます。今月の聖歌は毎月1曲ふさわしい聖歌を選び、幼児部の礼拝などで歌います。



今月の聖書のおはなし



毎週金曜日は、松江町にある川越キリスト教会にて全体礼拝を行います（5月以降）。すみれ組になると、ろうそくの火を灯したり、献金をお捧げする礼拝当番が回ってきます。全体礼拝では、教職員が聖書のお話を素話で伝えていきます。今年度は旧約聖書を中心にお話します。初めは絵本「こどものせかい」（至光社）のお話をみんなで聞きます。

☆ 4月21日 「きょうも げんきで ハーイ タッチ」 篠崎 三朗/絵と文

目覚まし時計より早く目が覚めた朝、わくわく楽しい日の始まりです。太陽、猫、チューリップ、犬、先生にも「ハーイ タッチ」。幼稚園に着いたら、椅子や友だちにも「ハーイ タッチ」、気づいたらみんなで大きな一つの輪ができていました。家に帰って、お月さまと「ハーイ タッチ」。明日もみんなで「ハーイ タッチ！」しようね。

☆ 4月28日 「タイナちゃんのいちにち」 大鹿 知子/絵と文

小鳥や太陽、犬やチョウチョ、友だち…出会うものすべてに気持ちがあふれるタイナちゃん。そして、お家に帰って、夜になったら、「おはなししたいな かみさまと」。色鮮やかな絵からもタイナちゃんの気持ちが伝わってきます。

わが家のまど

「わが家の窓」では、お子さんにまつわるエピソードだけでなく、お家の方の趣味や意外なところ、休日の過ごし方などわが家に関する事なら何でもご紹介していただいています。書き手も小学生以上から祖父母までどなたでも構いません。年長すみれ組の方に500字以内の原稿と挿絵を依頼いたします。どうぞよろしく願いいたします！

(274) 甜茶生活

すみれ組担当 教諭 松井 彩乃



たくさんの花が綺麗に咲き、新しいことが始まる空気を感じる春が大好きです。ですが同時に悩まされるのが花粉症。私は小さな頃から花粉症で家にいてもくしゃみが止まらない生活をもう20年くらい送っています。私が幼稚園生の頃、花粉症に効くと母が買ってきてくれた「甜茶(てんちゃ)」というお茶があります。甜茶に含まれる成分が炎症を鎮める効果があるそうで、お茶だけど甘味があり、飲んだ後口の中に残る風味が私は好きで、その頃よく飲んでいました。最近スーパーであまり見かけなくなったのですが、先日たまたま発見し、懐かしくなり購入！水筒に入れ持ち歩き、最近甜茶生活を送っています。確かに飲んでからはくしゃみとムズムズが少し落ち着いたような気が…。花粉症にお悩みの方、甜茶と共にこの春を一緒に乗り越えましょう！

(275) わが子の泣き顔写真

主幹保育教諭 大野 梨紗

みなさんは写真の整理、どうされていますか？前はおいしそうな料理、映える風景、自撮り写真などが並んでいました。それが一変、子どもが生まれた日から今まで、子どもを中心の写真であふれています。子どもができれば、アルバムを作ろうと決めていました。理想は切り抜きをしたり、デコレーションをしたアルバムを溜めていくこと。しかし、そんな時間はないと気がつき、どんどん溜まっていく写真たち…。結局は1年程溜め込み、とりあえず印刷してひたすらアルバムに挟み込む。コメントもなにも書けませんが、データではなく現像された写真を残したいと考えています。

そして、写真を見返していると、ふと出てくる我が子の泣き顔写真。泣き出すとなかなか切り替わらず、どうしてもなく泣く娘に手を焼き、イライラが止まらなくなってしまう私ですが、そんな時に写真を撮っておくと後でいい思い出になると聞いてから、こっそりと写真を撮るようになりました。最近はずぐに気がついて嫌がるのであまり撮れませんが、全力の泣き顔がやっぱり可愛くて、少しだけ冷静になる自分がいます。

今年度は7時半から保育園にお世話になり、朝は毎日戦争。クラスが変わり、小さいなりにがんばっているのか、保育園では落ち着いています。家に帰ると大爆発。去年の入園したての頃のように泣くことが増え、へトへトな私ですが、1年前はただ大絶叫だった泣き方も「ママ抱っこしてよお」と言いながら泣くので、成長を感じる今日この頃。そろそろ写真の整理をしなくては…と思いながら、1年半たっています（笑）